

## 第2回 佐野市政策審議会会議録（概要）

日 時

平成17年10月27日（木） 午後1時30分～午後3時20分

会 場

佐野市役所 本庁舎 大会議室 A・B

出席者

審議会委員：加藤忠雄、國分三郎、田名網光一、林 一宣、芳村安司、内田瑞夫、金子重雄、勅使川原唯男、平岩壯夫、森下市郎、森下豊雄、岩崎幸夫、小野正弘、須永 威、蘇原澄子、林部 操

事務局：総合政策部長、市長公室長、政策秘書係長、市民病院事務部長、総務課長、庶務人事係長、事務局職員

傍聴者

2名

会議経過

1 開 会

2 会長あいさつ（芳村会長）

3 報告事項

- ・事務局から委員報酬について
- ・配布資料番号について
- ・前回、欠席した勅使川原委員が自己紹介した。

4 説明事項

（1）審議項目とスケジュールについて

- ・資料「政策審議会の審議事項とスケジュールについて」を使用して事務局が説明した。

（2）本市における地域医療の現状について

- ・資料「佐野市内の医療機関等分布状況」、「佐野市内診療所の状況」を使用して事務局が説明した。

（3）本市における救急医療体制について

- ・資料「本市の救急医療体制について」を使用して事務局が説明した。

（4）佐野市民病院の概要について

- ・資料「佐野市民病院における救急医療体制」、「緊急通報相談事業受入れ事業」、「へき地診療所支援病院としての役割」を使用して事務局が説明した。

5 質疑応答

6 意見交換

7 その他

- ・審議のための資料作成に時間がかかるため、次回から遅くとも2週間前までには会議開催通知を先に送付し、資料等についてはその後に送付することにした。
- ・次回、委員によって会議が重なる方もいるが、今後も第4木曜日とすることが再確認された。

(委員からの主な意見・質問等)

委員(小野)

いくつか質問があります。病院の概要のところ副院長の専門と派遣大学を教えてください。また、「健康管理センター」の役割と、36床なぜ休んでいるのかその理由を教えてください。

事務局

一人は脳血管内科で他の内科も一部やっただいており、日本医大から派遣されております。もう一人は放射線科で自治医大から派遣されております。また、「健康管理センター」は人間ドックと検診を担当しております。なお、休床している36床ですが、もと産婦人科があったところで看護婦が平成15年に20名退職したことや、医師が減少したことにより病院としての基準を満たさなくなったため、休床しました。

委員(國分)

平成14年から平成15年にかけて、外来者数が減少していますが、病院の財務内容はそれ以前から悪化しているようです。その具体的な経年変化がわかる資料とその理由を教えてください。

事部局

様々な原因があげられますが、今回の会議で詳細な資料を提供いたします。

委員(加藤)

市民病院が、安心していつでもかかれる病院に構築するにはどうしたら良いのか。現在13人の医者がいますが、地域医療に情熱をもってやれば病院は立ち直ると思います。

委員(林部)

看護職員の配置表を次の会議に提供してもらいたい。また、看護婦ではなく看護師、佐野厚生病院ではなく佐野厚生総合病院と用語は統一してもらいたい。また、院外処方をしているのに薬剤師が多いのではないかと。

委員(加藤)

入院患者数や外来患者数から考えて、薬剤師は多いと思います。また、薬価差がなくなっており、審議の過程でこうした問題がいくつかでてくると思います。また、事務職員も多いと思います。私は佐野医師会病院にいましたが、ずっと赤字だったのが情熱的な院長がくることにより黒字化しました、一人の医者でも情熱的な医者があると病院は良くなると思います。

委員(蘇原)

一部事務組合のときはリストラもできたそうですけれども、こんどは市の職員となり配置転換は自由だと前回の会議で回答をいただきましたので、例えば佐野医師会病院休日診療所で薬剤師が不足していると聞きますが、市民病院から出向していてもよいと思います。

委員(林部)

小児救急医療体制について説明してください。

委員（林）

佐野厚生総合病院から小児科の医師が不足したため、救急が引き受けられないという話があったのが発端です。そして、医師会の方に何とかして欲しいと依頼があり、今年の正月と去年の12月31日に試行して、小児科の医師が常勤で対応しました。その結果、非常に好評で、市内に5人の小児科専門医がいますので、7月から日曜、祝日の9時から4時半まで、他の医師も含めて3人体制で救急を行っているという状態です。本来は、夜間もできればいいのだが、5人しかいないのです。

委員（國分）

病院経営が悪化した最大の原因は、平成15年度から研修医制度の影響で、医者が引き上げてしまった。それが、顕在化しているというのですが、医者がいなくなったから赤字になったのではなくて、そもそも体質的に赤字になる体質だった。それに対してどのような手を打ってきたのか。次回の会議では詳細なデータの提示をお願いします。

委員（蘇原）

事前に資料を配布していただいておりますので、資料を読んでわからない点を聞くようにした方が、効率が良いと思います。

事務局

審議の順番として、地域医療の現状はどうなっているのか、市民病院の現状がどうなっているのか、これをまずご理解の上で、改善点なり、どうあるべきかということ調査審議していただきたいと考えております。まず、今回は地域医療と病院の問題について現状を認識いただいて、次回、中身について説明なり、質疑をお受けすると考えていました。次回の会議で、資料等あれば用意しますので、病院の中身については次回にお願いします。

委員（蘇原）

診療所の医師の給与もあわせて、職員の給与等についての資料を出していただきたい。また、佐野市の位置づけについての資料も、ぜひ出していただきたいと思います。

委員（小野）

病院の経営分析ですが、昨年までの決算資料をだしていただきたい。

事務局

日医総研の資料については、それを依頼した経緯が変則的で、決算資料等を送付しただけで作成したものです。そのため、内容に疑問なものもあります。

委員（小野）

この資料を読むと、地域に密着したようなことが書いてないなということが判ります。そして、病院を良く知ってないなという感じがしました。

委員（岩崎）

この資料は病院の経営診断をしていただいたものですね。

事務局

通常、自治体病院協議会があり、そちらで経営診断をするのが適当と思われませんが、

過去の経緯から、日医総研にお願いした経緯があります。

委員（國分）

我々が、検討するのにこの経営分析のデータしかありません。

委員（加藤）

少なくとも5・6年前からの決算報告書を提出していただきたい。日医総研の資料だけでは不十分と思います。

委員（國分）

平成12年には赤字になっており、それより前の資料も出してもらいたい。詳しい分析がなくても、貸借対照表を出していただければいいと思います。

委員（小野）

さらに、備考欄等とその説明、たとえば医師が辞めたときとか、県から移管があったとか、それを記入していただければ説明が楽になると思います。

事務局

決算書については、次回用意いたします。

芳村会長

こういう経営分析は、規模によってかなり内容が異なりますので、同じクラスの病院と比較すれば良いと思います。一番問題なのは、人がやっていることです。人件費が上がっていても、いい医者が来るとそこが流行ってきます。納税者番付をみると病院がいっぱいあるにもかかわらず、こんなに差があるのかなと思います。

また、薬剤師の話がでましたが、市の職員だから薬剤師ではなくて違う仕事をやってもいいと思います。色んなことをやらせるのも良いと思います。

委員（蘇原）

その病院にいる方が、現場で思っていることかポイントになると思います。いくつか委員会をつくったとっていましたが、その結果、どう改革になったのかが重要と思います。現場の方の意見を説明するのではなくて、その方を呼んできて質疑応答すればいいと思います。

委員（加藤）

医療の最高責任者は病院長です。そして、事務部長と看護部長は同列で、事務部長は事務部門の経営的なことは全部やる。医療については院長がやる。看護については看護部長がやる。今はチーム医療ですから上下はなくなってきました。病院には創意工夫がたくさんあると思います。

芳村会長

たくさんの意見を出していただくのが、病院問題について理解していくうえで大切だと思います。私の会社でも、コミュニケーション問題について議論になります。この委員会には病院関係のかたが8人いますので、そういった方の意見をだしていただければ議論が深まると思います。

#### 委員（須永）

市民病院は地域医療としてこれまで貢献していましたが、新佐野市の足を引っ張らないか市民は心配しております。過去の数字も大切ですが、現状はどうなっているかこれからの見通しを委員会としてだすのが一番の課題だと思います。そこで、まず信用していいデータをだしていただいでみんなで検討する。さらに、ここには税理士や看護師の方もいますし、部門別に検討会を開いて何が原因か、問題を早くだしていく方向に進めていただきたい。

#### 芳村会長

今回は、次回の資料をお願いしまして閉会にしたいと思います。

#### 事務局

最後になりますが、委員の方から資料のご要望がありましたが、いろんな委員会では最終的な結論はだせませんが、議事録等の記録が出せないものもありますのでご容赦ください。また、人件費等については個人の特定がされるものはご容赦いただき、職種的なものは出せるとは思いますが、出せるものと出せないものがあることは予め、ご容赦ください。